

新型コロナウイルス感染長期化に対峙する 札幌の文化芸術関係者の活動再開への道を探る アンケート調査

第1章影響と損失

別添資料① その他（自由回答）一覧

- *回答は受付順に掲載しています
- *回答は個人が特定される箇所を除き編集を行わず掲載しています
- *ご自身の書かれた記述で削除したい、公開したくないご意見がありましたら、お手数ですが担当までお申し出ください
- *本資料の無断転載を禁止します

個人

Q1.あなたの主な文化芸術活動の表現分野について、最も当てはまる表現分野を下記の1~55の番号から、1つだけお選びください。

55.その他（自由記述）

回答数 78

演劇、ミュージカル、カラーアドバイス、ヘアメイク、クラシックバレエの講師、落語、講談、食育講座、「教文のコンテンポラリーダンスや演劇のワークショップに参加しています」、郷土史の講演、作曲およびサウンドデザイン、磁器陶器への絵付け、絵本や本の執筆と絵の制作 イラスト 版画の制作、出資者の要望に沿った各種舞台公演及びアート展示等を企画、バリアフリー ユニバーサルデザイン、木工家具小物制作 雪像制作、イベントチラシデザイン等、ファイバーアート、フリー・アナウンサーとして放送等に関係する分野、学校の部活動顧問、イラストレーション、グラフィックデザイナー、立体や平面によるインスタレーション、ポピュラー音楽 アイヌ伝統文化 舞踊全般等、教室等の指導者、貸しホール管理者、札幌軟石を使った作品、図書館、ベリーダンス、ジャズダンス、ジャズダンス、「Rapを歌います。」、チアダンス、書道、クラシックバレエ、テレビ番組制作、合唱、建築 舞台 撮影美術、メタル メロコア、社交ダンス、映像、ジャンベ、役者、アコースティックギターミュージック、「単発的にイベント振り付け」、「切り絵インスタレーション(切り絵は工芸に分類されがちですが)」、イラストレーター、音楽家、「写真に手書きの言葉を載せた作品」、ブラジル音楽全般、三味線教授、ピアノ演奏家、ピアノ 室内楽、クラシックバレエ、イラストレーター、制作 研究 批評、マジック、中世・ルネサンス音楽、ピアノソナタ作曲 remix DJ 演奏 映像製作、ピアノ演奏、「音楽療法、楽器を演奏しつつ療法をする」、俄芝居、朗読、美術批評、球体関節人形、合唱、札幌市の文化芸術振興に向けての政策提言 「色々なジャンルのアーティストや団体の活動紹介」、映画祭運営 映画上映企画 映画企画制作、舞台美術・装置、ジャズベースト、青春ダンス、吹奏楽、「札幌で舞台俳優をしています」、俳優、「札幌の劇団 RED KING CRABに所属し、公演に俳優として参加してます」、和太鼓 民謡、「展示もしますが、アートプロジェクトや、舞台関係、ワークショップなどしています。」、記入なし1件

個人

Q2.あなたが関わっている文化芸術活動の主な役割を優先順位の高い順に最大ふたつまで教えてください。

7. その他（具体的に教えてください。）

回答数 49

舞台芸術とりわけ演劇支援のNPO活動、鑑賞団体、ボランティア、DJスクール主宰、クライアントへの制作、1:個展・グループ展 5:教室開催・専門学校講師・文化センター講師、ダンス仲間と集まってセッションやバトルなどの交流をする。、海外アーティストとの交流展など、舞台照明プラン オペレート 施設管理、他は特にありません。、活動支援 普及啓発、「札幌軟石の端材を活用し、商品化する。他にない業種のため、企画と制作、営業などを行っています。」、札幌交響楽団の演奏を楽しむなど支援団体、文化芸術活動を広くサポート。(基本的に主体とはならない)、ダンス指導、出演、振付、プロデュースも、書道教室、展覧会事業参加、バレエ講師、受付業務、ボランティア、作曲、プロ競技ダンサー、音響講師、受注して制作するイラスト、「以前はクラシック音楽に関する記事やコラムの執筆を行っていましたが、現在は演奏会に足を運ぶことで芸術活動を応援しています」、津軽三味線の指導及び演奏活動、ボランティア、アイヌ民族の伝統舞踊、歌を次世代に残す為の活動、音楽祭のボランティア、バレエピアニスト、バレエ教師、合唱、小学校のサタデースクールコーディネーター、教育、医療現場、介護福祉施設等での音楽療法にて、「PMFの市民ボランティア団体のメンバーです。」、観客、グループ展主催、「シンポジウムやレクチャーの開催、クリエイターの発表場の主催」、札幌国際短編映画祭 北海道科学大学メディアデザイン学科、運営ボランティア、茶道の習得と普及活動 演劇に関する裏方的な様々な作業、音楽講師、「札幌の劇団 RED KING CRABで制作や役者をやっています。かかわる公演は年間5版ぐらいです」、「上記のとおり、俳優として表現活動をしています」、「制作活動はしていますが、主な収入は非常勤講師になっています」、合唱・ゴスペルで歌うこと、「ライブハウスでの演奏、各種イベントでの演奏」、無回答1件、「あ、上に書いてしまいましたが、主な収入は、非常勤講師の収入です」

個人

Q3.文化芸術活動による収入源の状況と、かかわり方を教えてください。一つだけ選んでください。

その他（具体的に）

回答数 19

- ・売れないミュージシャンのため、収入源にならない
- ・最近グラフィックデザインの仕事から退職しました。以前は文化芸術活動が生活の収入源のすべてでありましたが、現在が収入源としていないです。
- ・生計は他で立てていて、ボランティアでかかわっている
- ・大学の演劇部員
- ・学校の美術教員
- ・文化というよりは、アトリエ系設計事務所勤務で収入を得ています。
- ・年金で生計を立てている
- ・文化振興も含む事業を行う会社員
- ・図書館という、文化芸術活動を広くサポートする職場での収入のみで暮らしてはいるが、その立場は正規ではなくパートタイマーである会計年度任用職であり、立ち位置は複雑。うまく答えられません。このアンケートに答えるのも自分は該当者であるのか？と迷っています。
- ・文化芸術活動で収拾を得つつ、主婦として、基本的に夫の収入（文化芸術活動以外）で生計を立てている。
- ・演劇で生計を立ててはいないが、コンサートホールのレセプション業務で生計を立てている。
- ・文化芸術活動以外の経済活動はなく、生活面は概ね夫の収入(文化芸術活動以外の仕事)に頼っている。
- ・芸術活動の方とご縁があり、いずれ習いたいと思っていた。
- ・事業者
- ・実践記録をし学会などで発表
- ・年金生活者
- ・あ、上に書いてしまいましたが、主な収入は、非常勤講師の収入です
- ・非営利活動
- ・記入なし1件

個人

Q9. 新型コロナウイルス感染拡大に関する支援策や制度のうち、申請中、またはすでに活用している支援策や制度をお選びください。（複数回答可）

その他（具体的に教えてください。）

回答数 45

- ・雇用保険
- ・家賃減額を大家に個人的に申請したが断られた
- ・公益財団法人 北海道文化財団
- ・大学独自の遠隔操作整備による給付金
- ・ギャラリー賃貸の固定資産税等の軽減
- ・北海道文化財団「北のアーティスト」
- ・雇用調整助成金
- ・大学の給付金一律5万円
- ・これから申請
- ・北海道文化財団「北のアーティスト」スペシャルプログラム
- ・4月から保育園での仕事が入ったので、今はその収入でなんとかしている。演劇や講師業はこれまで完全にストップしている状態なのでこの分野としては3月からは、ほぼ収入がありません。
- ・これから持続化給付金の申請をしてみようと思っている
- ・特別定額給付金の申請書類がまだ届いていない。
- ・まだ申請していない
- ・起業届を出していないので対象外といわれた
- ・通学している大学の学修支援金
- ・休業協力金申請、事務所賃貸家賃の減免交渉
- ・まだ申請していない
- ・特別定額給付金の申請書類がまだ手元に届いていない。
- ・個人事業主としての仕事に影響は出ているが、現時点で持続化給付金の条件を満たさず、申請できていない
- ・小学校休業等対応助成金
- ・「活用」が「支援・猶予を受ける」方だけなら「どうしていいか」、「参加」してるものも含むなら「クラウドファンディング」
- ・今後どうなるかまだわからない。

- ・ボランティアなので、直接には必要としない。
- ・スタジオからの休講分の保証を活用しています。
- ・4月より、コロナ終息までの期間限定でパート労働を始めた。
- ・まだ検討できていない。
- ・まだ申請要件を満たすタイミングが来ていない。
- ・これから手続きをする
- ・年金生活者なので、その収入で暮らす。
- ・これから申請する
- ・持続化給付金対象外
- ・10万円の資料はまだ届いていません。契約で一部入金予定の分があるので特定給付金10万円の請求をしたら今月は20万円くらいになる予定。来月どうしようかと、。。
- ・消費税の予定納税を現在の実績での納税に申請
- ・申請活用していない
- ・まだ申請を特にしていません
- ・これからする人がどこにチェックいれていいかわからない。
- ・家賃、通信費、光熱費の猶予（自主的に）、借金
- ・ノマドプロダクションフリーランスエイド
- ・該当になる給付金が無い様子をみている
- ・現在申請中のものはなし。特別定額給付金は届けば申請します。
- ・まだ申請していない
- ・まだ活用していない
- ・特別定額給付金、届きましたが、忙しくてまだ封を開けられてません。これから出したいと思います。
- ・検討中

個人

Q10.新型コロナウイルス感染拡大に関する支援策や制度のうち、これから申請・活用を検討している支援策や制度をお選びください。（複数回答可）

その他（具体的に教えてください。）

回答数 15

- ・しばらく静観
- ・所得税と消費税の猶予
- ・札幌支援のため会員から支援金を募集
- ・これから持続化給付金の申請をしてみようと思っている
- ・長期化するようであれば、検討しなければならぬとおもいます。
- ・以前ニュースになっていた舞台技術職に一律25万という給付金が正式決定したら申請したい
- ・個展の開催期間がまるまる緊急事態宣言中となってしまったので、想定より大幅な損失見込みがあるため、個展用に制作したグッズの在庫をネット販売することを検討しています。
- ・休業協力・感染リスク低減支援金（北海道）
- ・12同様、受動的設問なら「どうしていいか」、参加については「クラウド」
- ・新しい活動を考へてる
- ・EU JAPAN フェストオンライン活動資金支援
- ・休業して別の仕事をしている。それでなければ子供を育てられない。
- ・受給している
- ・全然詳しく調べられていませんが、上で答えたものをあてに出来ればと思いました
- ・記入なし1件

個人

Q11. 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現在困っていることは何ですか？（複数回答可）

その他（例：家賃の支払、医療費、感染後の生活方法の案内がない事等、具体的に教えてください。）

回答数 51

- ・グループ指導の制限によってレッスン依頼が減っていること
- ・家賃

- ・何かしようとするすると批判してくる人がいること。民間人同士が分断されているということ。
- ・フィールドワーク、リサーチ
- ・副業に重点を置かざるを得ないこと
- ・起業したのが昨年で、収入が無かったため、“減った”と証明出来ず給付金の対象にならない。今年に入っていよいよと思っていた仕事の依頼がほぼ9割消えた。
- ・稽古場家賃の支払い
- ・家賃の支払いが困難
- ・東京に勤めるために札幌から引越しをする予定だったのですが、引越しが出来てません。
- ・100%あるいはそれ以上での今後の継続が可能か。
- ・困ったことではないが、夫も年金受給者なのでメインの収入は変化がないので助かっている。
- ・今後の状態によりスタジオの家賃をいつまで払えるかと思う事はあるのと、秋冬に予定している公演ができるのかどうかの先行きが見えない事。
- ・YouTube等の撮影を今まで屋外でやっていたため、いつまで止めなければいけないのかわからず既に毎週投稿が途切れてしまい、ファンが減る恐れが大いにある。
- ・該当しない支援策しかない。
- ・受験勉強
- ・大学講義がオンラインなこと。
- ・家賃の負担が大きい
- ・仕事も自粛だったのでアトリエの家賃光熱費の支払いがきつい、自粛中我慢していた分の医療費代に当てるお金がない
- ・海外との交流の機会が制限されたこと
- ・入院中の家族に面会ができないこと。
- ・家賃など生活費の支払いのやりくり
- ・事務所を借りているが、退去するか迷っている
- ・家賃含む、生活費等
- ・保育園休園により子供を預けられないこと
- ・家賃の支払いが一番の大きな負担となっておりますので、支援をお願いしたい。
- ・シンプルに収入が無いからお金が無い、生活が出来ない
- ・活動を再開できたとしても、劇場にお客様が観に来てくれるようになるか、不安。
- ・仕事が減っているのと、新たな仕事が入らないのと、納品先のクライアント様側が、コロナの影響でミーティングがすすまず、納品物の合否の連絡をなかなかもらえないため、制作時間は割いている（労働している）のに報酬がもらえない。
- ・稽古場家賃の補助があれば助かる
- ・多くの人のモチベーションが下がり、文化活動の重要性が下がっていく事
- ・固定給なので今現在は困っていないが、今後必ず給料に影響してくるだろうという不安が大きすぎる事
- ・今後安心して舞台上に上がれる日がわからず、見通しがたたないこと。
- ・世間からの風当たりが強いこと
- ・創作発表に必要な技術提供の機会が失われた
- ・今年の留学を目標にアルバイトとピアノを両立してきたが、渡航すら難しくなってしまう断念しなければならないかもしれないこと。加えてアルバイト先が休業してしまい、一ヶ月以上収入がないこと。
- ・万が一感染した場合のきちんとした治療、どこのなんていう病院へ行けるかなど。
- ・先の計画が全く立たず、コロナ下でスキルを活かせる場も模索しているが、個人で活動しているので限界もあり、不安で精神的にもストレスが大きい事
- ・「PMF2020」が中止されたので、今年の実活動の充実化検討
- ・今後の現場対策についての指針がない、不明なこと
- ・来年度の営業業務ができない
- ・遠隔講義への対応
- ・公募などで参加できるかどうか
- ・制作費の工面ができないこと
- ・この春から教育業開始の予定だったが、新規生徒の募集ができないこと
- ・契約書を交わす前の段階だった事業は、無かったものとされ計上できない

個人

- ・生活はまだなんとかはなっていますが、不安ではあります。学校関係など、そもそも仕組みを変えようという話にならないのが、個人的には困っているというか、そうならば良いのにな、と思っています。自分で動こうと思っても、学校の現場を見ると、皆さん一生懸命なので、なかなか動きづらいです…。それと。僕は4つの学校を掛け持ちしていますが、どこも遠隔授業のやりかたが違うので大変です。。学生さん一人一人に対応しなければいけないので、普段の5倍くらい働いている感覚があります。
- ・活動再開後に従前のような活動と収入を得られるかが大いに不安です。
- ・生活の維持
- ・補助金申請の窓口が複数あること。手続きの複雑さ。
- ・感染した場合の医療費にまつわること
- ・記入なし1件

Q12. 新型コロナウイルス感染拡大の影響下にある文化芸術活動において、どのような支援が必要ですか。（複数回答可）
 その他（具体的に教えてください。）
 回答数 41

- ・図書館、公文書館などの全サービス再開
- ・オフラインの活動において、行政による現実的なガイドライン
- ・医療崩壊が起きないようにインフラを整える
- ・保護支援策の立法化
- ・公共スペースの開放
- ・他者からの支援は必要ない。
- ・使用するホールの満席ではなく座席を空けた状態で行った場合の損失補填
- ・公益財団法人の制度改革
- ・行政の文化活動に対する理解、市民に対する文化支援要。
- ・特に支援を必要としていない。
- ・入るはずだったギャラの補填
- ・取りあえずの生活支援金
- ・中止に関しては仕方ないので、再開出来る状態になった時の公演にかかる負担の支援の方が大事。劇場費や舞台制作費や人権費でかかるお金に対して、お客様の動員を制限せざるおえない状況だと、公演しても赤字が大きくなるだけで生で芝居を見せるにはリスクがあまりにも大きすぎて公演なんてできないと感じてしまう。
- ・オンラインレッスンの為の機材購入補助
- ・①学校卒業後作家活動している人達への支援。②北海道と国外とを連携した、海外発表の機会を増やし、内輪ではなく未来を生きる作家に世界を広げるチャンスを、また、その情報を共有するなどの支援があれば嬉しい。
- ・活動再開による誹謗中傷の回避
- ・若年層の精神面への支援（意欲・技術低下の不安から文化芸術活動より遠退いてしまうこと）
- ・自分は技術職なので単純に現場、もっとシンプルに言えば現金
- ・新規事業を開始したばかりの芸術家への資金援助とその情報提供
- ・国のガイドラインだと、全然集客できない。
- ・特にない
- ・発表の場がないので、スタジオを使ってもらえない事。
- ・今後の活動に関しての、告知・広報等への支援(新聞や公的な機関紙やサイト等で、小さなものも無料で広く広報してくれる、などといった応援体制)
- ・会場設備（換気等）の改修に必要な費用の援助
- ・この場合できる支援は、全て
- ・過剰な自粛の解除
- ・音楽療法をする場合
- ・VRを活用した美術館やギャラリー等のバーチャルツアーを推し進めようとしているが、オンライン上の支援の想定が公演を伴うもの前提なため動画等限定的で美術分野では該当しない事も多く、苦戦している。オンラインでの文化発信をもっと広い形で支援していただきたい
- ・申請の内容に手間がかかりすぎるのと、10万円一回で終わり！ですか、。と、いうことですね。
- ・上記全て必要だと思いますが、とりわけ個人として求めているものを選択した。
- ・公演などを行う上での国・道からのガイドライン
- ・文化芸術活動に関してはぜんぶ。

個人

- ・公募などで参加できるかどうか
- ・感染対策がなされた会場を使用して展示、イベントを行う際の補助金、もしくは会場費等の補助。
- ・中止時のスタッフ役者へのギャラと映像配信の為の追加資金、
- ・新しいこととしては、なんでもやってみて、可能性を考えてゆけば良いのかな？と思っています。お金の話も大事だと思いますが、システムや仕組みについての提案などが増えると良いのになと思っています。
- ・Tb
- ・文化芸術活動の安定的継続を図るための共同基金のような仕組みの造成
- ・自分の生活のことが気になり周りの同業者との連携など周りのことを考えられる環境をつくるための支援
- ・記入なし2件

Q13. 新型コロナウイルス感染拡大の影響下にある文化芸術活動において、現在、最も必要としている支援をお答えください（□Vはひとつ）。
 その他（具体的に教えてください。）
 回答数 25

- ・無し
- ・図書館、公文書館などの全サービス再開
- ・支援じゃないかもしれないがこれを機にそれぞれ学ぶ機会を増やすといいと思う
- ・他者からの支援は必要ない。
- ・今後の目処
- ・中止による収入を補填すること
- ・生活そのものの資金
- ・実は元々CDのリリースや印税収入など自粛でも何とかなる活動内容だったりするので、舞台の人ほどは影響がないかもしれません。
- ・共通ガイドラインの発行
- ・自分は技術職なので単純に現場、もっとシンプルに言えば現金
- ・東京都発表のロードマップの見直しと周知
- ・満席に入れられないのに、劇場費用が減らないなら、今までと同じような公演はできなくなる。
- ・開催・中止・延期に関わらず、外出自粛要請がされていたなかではイベント等を企画していた文化芸術に関わる誰もが損失を被っています。そのため、せめて、その被害にあったアーティスト・団体名・企画内容を紹介する場所を作っていただきたいです。
- ・設問16.との違いが判りません。
- ・企画済みのイベントの収容人数を制限して、何らかの形で配信することを考えている。チケット収入の補填にもなるような支援が必要。
- ・市民生活と文化活動の橋渡しをもっとして欲しい
- ・音楽療法をする場合の座席の間隔の取り方や歌詞カードを辞めて前に張り出す大きな紙に歌詞を書く方法に切り替える事。使って頂く小物楽器は一個人様限定にする。または、完全消毒をする。療法者はマスクではなくてクリアーな物を被る。可能ならば外の庭などで行う。
- ・上記の項目を同時に必要としている。なぜなら現場を再会させる準備は総合的に必要だから
- ・一部契約しているところがあるためいろんな申請での給付金をうけられないです。
- ・クラブ ライブハウスなど箱の支援
- ・まだちょっとだいじょうぶ。
- ・どれも必要なことだと考えますので、1番は選べません。
- ・大変に苦しんでいる関係者の方々がたくさんいらっしゃるの、全面的な支援は絶対にあってほしいと思います。が、やっぱり、仕組みや、環境のことを考えることになって欲しいです
- ・緩和レベル別・会場規模別・運営規模別のガイドライン
- ・表現活動してあるものも、一生活者です。まずは生活ができるだけの給付金を望みます。

Q16. 文化芸術活動面および社会生活面で、困ったこと、迷ったことが起こった時に、精神的あるいは物質的、またはその両面において援助してくれる個人（近親者、友人、師匠など）や団体、組織（例：HAUS*）などはありますか？「ある」の場合、差し支えなければ、ご自身との関係性や名称などを教えて下さい（□Vはひとつ）。

個人

□ある（以下、自由記述）

1. 家族・友人・親族等 75% (n=283)
2. 文化芸術活動の仲間 33% (n=123)
3. 文化芸術団体 11% (n=43)
4. その他（分野外の団体）2% (n=9)
5. 記入なし 5% (n=20)

*具体的な団体名ほか（A-Z昇順）

ACF札幌芸術・文化フォーラム、Art Center Ongoing、CAI現代芸術研究所、H.A.T.D 北海道ダンス教師協会、HAUS～北海道のアーティストの労働環境について考える会、JAGDA、JBDF北海道、NBC作戦、NO MAPS事務局、NPO法人北海道を発信する写真家ネットワーク"THE NORTH FINDER"、P M F ボランティアハーモニー、Total Knock Out Orchestra、こどもの劇場やまびこ座、生活支援型文化施設コンカリーニョ、扇谷記念スタジオ・シアターZOO、シングルマザーズの会、ダンススタジオマインド（舞人）、ドラマシアターども、なえぼのアートスタジオ、みなと計画、一般社団法人全日本合唱連盟、札幌サドベリースクール、札幌映画サークル、札幌座、札幌人形劇協議会、札幌西区文化団体協議会、札幌舞踊会、札幌文化団体協議会、札幌落語倶楽部、障がい者通所場、清水企画、生活、健康を守る会、さっぽろ天神山アートスタジオ、道生連、法テラス、労働問題の専門家、北海道イラストレーターズクラブアルファ、北海道デザイン協議会各会員、北海道演劇財団、北海道二期会、北海道美術協会（道展）、北海道文化財団、北海道文化団体協議会、その他、道立美術館、市役所、町内会、新聞社などメディア、法律関係者

*団体名等以外の記述

- ・自分自身の発表の場をもつべきか、がまんするべきか。客として行ってあげるべきかなど。また、今までお世話になっていた稽古場兼寄席会場の使用ができなくなり、発表会はおろか稽古会もできない。
- ・とにかく世の中の雰囲気や左右されやすい分野なので、不景気感があれば、時間差で確実に悪影響がある。
- ・今後の制作の予定が立てれなくなった。
- ・他の地域への移動に配慮しなければならないこと。
- ・生活ができない
- ・職場にて隣の事業所から感染者が出たにも関わらず5日間の閉鎖で業務が再開。再開後も感染対策を取らず自由にこちらの部署に行き来している。
- ・困っていることはみな同じ。同業者 過去の仲間たち 情報交換は、できるがまた起こるかと思うと気持ち落ちている。積み重ねてきたことが台無しです。復活は最後の最後だと思っているから。
- ・舞台芸術は観客・演者・場所が必須です。人が触れ合うことによって感動が生まれ心の安定が保たれます。非生産的と思われる小さな表現活動が表現者の希望に、観客の精神の充足につながります。今、人間の表現欲求が塞がれていると思います。どう打開すればよいのか分かりませんが、地道に考え行動したいと思います。
- ・精神的にも、経済的にもやられてますね。活動ができないからオンラインで！とも思ってますがどのようなやり方が一番いいのか…
- ・お客様の前で生で舞台にたつことが芸術なのにそれが難しいです。
- ・暇を経験したことかないので、何をすれば良いかさえない
- ・新規の生徒を受け入れられない。これ以上「自粛」が続くと、生徒さんは減る一方で生活していけるのか不安になる。
- ・同業者 業界関係者で、今までの関係の中から同じ考え方の人同士で新しく動いているが、規模感が小さいのと、全ての情報が口コミ、人づてなので、大きく声をあげる必要があると思います。なので、このような機会は有り難いです。世間一般的に今回最も後回しにされる懸念があります。
- ・演奏会を中止にすべきかそれとも延期にすべきか、またいつに延期するべきか(再開の目処がなく、会場を何月におさえればよいかわからない)
- ・兼業のため、会社や周りの人から活動すること自体の理解を得るのが難しい・もし活動を徐々に再開できるとしても、兼業のためどこまで今まで通りにやっていたのか悩んでいる。・今の札幌は専業も兼業も比較的關係なく活動できたが、それが変わってしまうのではないかと少し不安（そこも良さだと思っているので）

団体

Q1. 団体・事業所が取り組む文化芸術事業の表現活動分野を下記の1～54の番号から、最大3つまでお選びください。

54. その他（下記、記述欄で具体的に教えてください）

回答数 13

アーティスト・イン・レジデンス、俳優、声優の育成、「Kamiya です」、モデルウォーキング講師、ギャラリー運営、書道団体、ジュエリーデザイン・制作・販売、録音業務全般、映像、舞台技術、イベント、イベント制作、コンテンツ産業（IP=知的財産権ビジネス）のプロデュース、舞台監督・照明・美術制作会社

団体

Q2. 貴団体・事務所がかかわっている文化芸術活動の主な領域を以下の1～7の番号から、優先順位の高い順に、最大ふたつまでお選びください。

7. その他（下記、記述欄で具体的に教えてください。）

回答数 15

アーティストのサポート業務、オブジェやストリートファニチャー等のデザインプランニングの提供、「北海道在住者ならびに関係者を対象にした美術公募展。全道美術協会会員が審査を行い、入選作品を選考し、入選作品から全道美術協会賞など賞を決定する。入賞、入選者は北海道新聞紙面に発表し、作品を展示する。」、食育講座、ウォーキングレッスン指導、アーティストおよび主催団体のサポートボランティア、書道展、書道教室、「1～5、優先順位がつけがたいです。」、制作・販売、競技会の開催、録音、ミキシングエンジニア、2番目なし、アーティスト・イン・レジデンス、知的財産のマネージメント&プロデュース、ダンススタジオでのレッスン

団体

Q3. 団体・事業所の経営形態をひとつ選んでください。

その他（具体的に教えてください）

回答数 1

地方公共団体

団体

Q8-2. 延期または中止により収入が減少したことによって、支払いに影響のあるものは、どのような経費ですか。（複数回答可）

その他（具体的に教えてください）

回答数 8

- ・未定
- ・延期決定以前にかかっている広報物の印刷費および通信費、広告宣伝費
- ・稽古場家賃
- ・印刷経費
- ・生活費
- ・通常のレッスン料が2か月分ゼロに
- ・社保、税金1年間猶予申請しました。給与、アルバイト料は雇用調整助成金で補っています。家賃の負担が大きいので、今、家賃補助を心待ちにしています。
- ・練習場所代

団体

Q9-1. 「文化芸術活動とは別の分野の事業も行っている」と回答した方は、主な業務の分野を教えてください

その他（具体的に教えてください）

回答数 21

まちづくり活動、不動産、美容室、宿泊業、企業コンサルタント、不動産業、クラウドシステム開発、業務アプリ提供などなど、不動産賃貸業、医療職、ソフトウェア開発・開発管理、ブライダル撮影、建築設計、不動産、広告撮影、不動産業、時間講師、ウェブアプリケーション開発・保守、コロナの影響で収入がなくなり、飲食サービスを始めた、映像制作、コンテンツビジネス、賃貸運営、生活サービス、古物商

団体

Q10. 新型コロナウイルスに関する支援策や制度のうち、申請中、またはすでに活用しているものをお選びください。（複数回答可）

その他（具体的に教えてください）

回答数 17

- ・ これからの申請です。
- ・ 情報を整理していて、今後申請予定
- ・ 緊急小口資金、総合支援資金
- ・ オーナーより家賃支払い先延ばし
- ・ 未申請
- ・ 中止に伴う払戻し金およびスタッフから借り入れ
- ・ 今はまだしていない。
- ・ 北海道文化財団の動画配信事業に応募中。結果はまだ。採用されれば5万円。
- ・ なし
- ・ 市保有・当法人運営施設の家賃減免
- ・ 持続化給付金について、現時点で48.95%のマイナスで申請出来ないの、今後の売り上げの状況を見て申請予定。
- ・ 札幌市芸術文化振興助成金
- ・ 消費税の予定納税を現在の実績での納付に変更申請
- ・ これから本格的に考える。
- ・ 検討中です。
- ・ 社会福祉協議会融資
- ・ オンラインで可能なサービスの提供

団体

Q11 新型コロナウイルスに関する支援策や制度のうち、これから申請・活用を検討しているものをお選びください（複数回答可）。

その他（具体的に教えてください）

回答数 5

- ・ 北海道文化財団「北のアーティスト」スペシャルプログラム
- ・ コロナ支援助成金申請、あてはまるものに手あたり次第
- ・ 小規模事業者持続化補助金
- ・ セーフティーネット5号融資
- ・ 文科省、文化庁の第2次補正予算における助成事業

団体

Q12. 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、貴団体・事業所として現在困っていることは何ですか(複数回答可)。

その他（具体的に教えてください） 回答数 11

回答数 11

- ・ 大人数での会議ができないこと
- ・ 講演や企業指導の事業依頼がないこと
- ・ 契約していた製作物の延期や契約解除
- ・ 撮影、取材が難しい。
- ・ とにかく注文が止まっていること
- ・ 公募展としての活動ができないこと
- ・ 活動により団員からの団費徴収が出来ないため、今後の運営に深刻な影響あり。
- ・ 8月末の展覧会の開催、参加募集を迷っている
- ・ 展覧会中のトークイベントやワークショップなどを開催していいものか否か。
- ・ 再開後の集客
- ・ 困ったことは、売上減少ですが、いろいろな手立てで、あと家賃補助が出れば、1年間くらいの目処が立ちます。業況が戻る？まで雇用調整助成金が、8割くらいでも継続されると見込んで。これが切れるとバイトの子から解雇せねばならなくなると思います。

団体

Q13. 新型コロナウイルス感染拡大の影響下にある文化芸術活動において、どのような支援を必要としていますか（複数回答可）。

その他（具体的に教えてください）

回答数 8

- ・特に支援はいらないが、事業再開に関する基準やガイドラインを示して欲しい
- ・現段階で支援の必要はない
- ・特になし
- ・オンラインで売り上げを作る方法
- ・特に他者からの支援は必要ない。
- ・特にない
- ・都道府県、市町村をまたいでの支援。メンバーが他市町村のため、札幌市の支援の審査が通りにくいと言われた。東京公演の予定が10月にあるが、その公演が中止になった場合、経費の損失が不安。
- ・ 1. ガイドライン（国レベルや他地域の動きもにらみながら、行政関係機関とともに、早急に私たちが作りたい） 2. 実情に即し、かつ先々を予測した有効かつ柔軟な行政支援

団体

Q14. 文化芸術活動の支援のうち、現在、最も必要としている支援をひとつお答えください。

その他（具体的に教えてください）

回答数 8

- ・施設などの利用ができるかどうかの見通しが立てるといい
- ・17項目に同じ
- ・特になし
- ・セミナールームなどの地代家賃支援。
- ・特に他者からの支援は必要ない。
- ・特にない
- ・消毒用アルコールを入れ使用するスプレープラボトル
- ・家賃

団体

Q15-1. 【Q15】の質問で「必要」と回答した方に伺います。運営ガイドラインやマニュアルを作成するにあたり必要なことは何ですか（複数回答可）。

その他（具体的に教えてください）

回答数 6

- ・実際には、内閣官房などのサイトから、ガイドラインは作成済み。
- ・高齢者300人による合唱を行う条件
- ・自治体と協議する場
- ・施設を借りている場合、人数制限のため、会場費にたいして、集客からの収入が激減し、会場費の採算がとれないなら、会場費の割引をしてほしい。
- ・文化芸術団体の名簿、互いの情報交換や業務の補完していくための情報。
- ・公演活動再開へむけた世論醸成

*回答は受付順に掲載しています

*回答は個人が特定される箇所を除き編集を行わず掲載しています

*ご自身の書かれた記述で削除したい、公開したくないご意見ありましたらお手数ですが担当までお申し出ください

連絡先：さっぽろ天神山アートスタジオ（担当：小田井）011-820-2140 Eメール mami@sapporo2.org